# 令和８年度(2026 年度)長野県立高等学校実習助手採用選考要項

長野県教育委員会

## １　採用予定の実習助手の種別・募集人員

| 種　　別 | 選考区分 | 募　集　人　員 |
|---|---|---|
| 農業の実験・実習を主とする実習助手 | 一般選考 | 若干名 |
| | 若年者選考 | |
| 工業の実験・実習を主とする実習助手 | 一般選考 | 若干名 |
| | 若年者選考 | |
| 理科の実験・実習を主とする実習助手 | 一般選考 | 若干名 |
| | 若年者選考 | |

## ２　申込資格等

(1)　一 般 選 考　昭和 41 年４月２日から平成 16 年４月１日までに生まれた者で、高等学校卒業以上の学歴を有する者(令和８年３月 31 日までに高等学校を卒業する見込みの者を含む。)

若年者選考　平成 16 年４月２日から平成 20 年４月１日までに生まれた者で、高等学校卒業以上の学歴を有する者(令和８年３月 31 日までに高等学校を卒業する見込みの者を含む。)

(2)　次のいずれかに該当しないこと。

ア　地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当する者

イ　平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

※　身体に障がいのある人の受験にあたっては、障がいの種類や程度に応じて、文字・用紙の拡大、手話通訳によるコミュニケーション、試験時間の延長、試験会場・座席の配慮等、支障なく受験できるように努めますので、希望する配慮の内容について申込用紙に記入して下さい。

## ３　受付期間及び提出先

(1)　受付期間

令和７年８月 22 日（金）から８月 29 日（金）まで（受付時間は、午前８時 30 分から午後５時 15 分まで）とします。ただし、土曜日、日曜日及び休日は除きます。

なお、郵送による場合は、８月 29 日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2)　手続

ア　提出するもの

４の申込書類

イ　提出先

郵便番号　380－8570

長野県教育委員会事務局高校教育課

電話番号　026－235－7430
所 在 地　長野市大字南長野字幅下 692 の２
（封筒の表に「実習助手採用選考申込書在中」と朱書してください。）

## ４　申込書類

(1)　採用選考申込書（長野県教育委員会が交付するもの）
（記入上の注意事項）
・受験種及び受験区分は該当する一つの項目を ◯ で囲む。
・年齢は令和８年４月１日のものを記入する。
・身体に障がいのある人のうち、受験上の配慮が必要な人は、具体的な内容を申込書の「３」の項目に記入する。

(2)　最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書

(3)　最終学校における学業成績証明書（親展扱いとします。）

(4)　受験票（長野県教育委員会が交付するもの）

(5)　返信用の封筒（長形３号＜縦 23.5 センチメートル×横 12.0 センチメートルの大きさのもの＞を用い、あて先及び氏名を明記し、110 円切手を貼ったもの）

(6)　最終学校における就職者用調査書(令和８年３月 31 日までに高等学校を卒業する見込みの者に限り提出することとします。この書類を提出する場合にあっては、(2)及び(3)の書類の提出は不要です。親展扱いとします。)

## ５　選考

選考は、次の要領で行います。(共通)

| 選考順序 | 期　　日 | 会　　場 | 対 象 者 | 選考内容及び方法 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第１次選考 | 令和７年<br>９月 20 日（土） | 長野合同庁舎 本館 | 志願者全員 | 書類審査<br>筆記試験<br>・一般教養<br>・小論文<br>適性検査Ⅰ・Ⅱ | 試験の時間等は受付期間終了後本人に通知します。 |
| 第２次選考 | 令和７年<br>10 月 27 日(月) | 長野県庁 | 第１次選考合格者 | 面接 | 詳細は第１次選考合格者に通知します。 |

## ６　選考結果の通知

(1)　通知の時期
第１次選考の結果は 10 月中旬、第２次選考の結果は 11 月下旬に通知します。

(2)　通知等の方法
ア　第１次選考結果
(ｱ)　合否並びに不合格に係る総合評価、小論文の段階別評価並びに一般教養の得点及び平均点を郵送で通知します。
(ｲ)　合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
(ｳ)　第１次選考合格者の結果については、第２次選考結果に合わせて郵送で通知します。

イ　第２次選考結果

合否及び総合評価の段階別評価を郵送にて通知します。

## ７　その他

(1)　採用選考申込書及び受験票の用紙は、長野県教育委員会事務局高校教育課（県庁８階）で交付します。郵便により請求する場合は、封筒の表に「高校実習助手採用選考申込用紙請求」と朱書し、140 円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒角形２号（縦 33.2 センチメートル×横 24.0 センチメートル）を同封してください。

なお、長野県教育委員会のホームページからダウンロードすることもできます。

(2)　第１次選考結果及び第２次選考結果については、個人情報の保護に関する法律第 69 条第２項第１号の規定をもとに口頭により申し出ていただくことにより、個別に提供を受けることができます。ただし、第１次選考合格者は、第２次選考結果通知後に申し出ができるものとします。

ア　開示する期間

選考結果通知日から１年間

イ　開示を行う場所

長野県教育委員会事務局高校教育課（県庁８階）

ウ　必要書類

運転免許証、学生証等本人であることを証明できるものを持参してください。

(3)　提出された書類は、一切返却しません。

(4)　第１次選考の一般教養の問題用紙は、持ち帰りができます。

(5)　この選考の実施に際して収集する個人情報は、この選考のために必要な範囲でのみ利用します。

## ８　選考基準

<table>
<tr><th>選考</th><th>選考内容</th><th colspan="2">評価の観点、配点等</th><th>総合判定</th></tr>
<tr><td rowspan="3">第１次選考</td><td>一般教養</td><td>－</td><td>60点</td><td rowspan="2">一般教養試験（受験する各種別の実験・実習に関する基礎基本的問題を含む）の結果を基に、小論文、書類審査の結果を加味して総合的に判定する。</td></tr>
<tr><td>小論文<br>（与えられた課題について 800 字以内で記述）</td><td>題意把握の的確さ、文章構成の工夫、論理的思考力、表記（誤字･脱字等）</td><td>５段階</td></tr>
<tr><td>適性検査Ⅰ・Ⅱ</td><td colspan="2">選考の参考とする。</td><td>５段階（G, F1, F2, F3, F4）<br>Ｇ：合格<br>Ｆ：不合格</td></tr>
</table>

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 第２次選考 | 個人面接<br>（事前に提出する「個人面接カード」の内容に関する質問） | ・意欲（教育への情熱、使命感、目的意識）<br>・人間性（広い視野、確かな人権意識）<br>・協調性・創造性(コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心）<br>・社会性（真摯な対応、幅広い教養、コンプライアンス意識）<br>・専門性（教科の専門的知識・技術、探究的な学びを推進する姿勢、ファシリテーターとしての能力） | ５段階 | 個人面接の結果を基に、第１次選考資料等を参考にしながら、総合的に判定する。<br><br>５段階（G,H,F1,F2,F3）<br>Ｇ：合格<br>Ｈ：補欠<br>Ｆ：不合格 |

## ９　勤務条件等

(1) 待遇

・勤務時間　週５日（週 38 時間 45 分）

・休暇　有給休暇は、年次休暇 20 日（採用１年目は 15 日）があり、このほか療養休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇等)、介護休暇等があります。また、子どもが３歳になるまでの育児休業制度等もあります。

・給与　227,486 円（新規高卒者の場合)、269,295 円（新規大卒者の場合）
※本俸＋教職調整額＋地域手当＋教員特別手当
※令和７年４月現在

・期末・勤勉手当　年間 4.6 月（夏 2.3 月、冬 2.3 月）支給

・諸手当　状況に応じ、扶養、住居、通勤等各種手当が支給されます。

・その他　昇給は年１回（４月１日)。また、人事委員会の勧告制度等により給与の額が改定されることがあります。

(2) 共済制度

・短期給付事業　病気・負傷をしたとき、災害にあったとき、又は、出産したときなどに必要な費用の一部を給付します。

・長期給付事業　退職したときや不幸にして死亡したときに、老後の生活や残された家族の生活の支えとして年金等を給付します。この事業には、老齢・障害・遺族厚生年金などがあります。

・厚生事業　組合員の健康の保持増進を図るため特定健康診査、特定保健指導、人間ドック（本人）等健診事業、元気回復事業、健康づくり事業、各種健康相談事業等を実施しております。

・貸付事業　臨時に資金が必要な時の貸付（住宅・一般・教育等）を行っております。

(3) 教職員住宅

教職員及びその家族の住居用に教職員住宅を設置し、管理しています。

(4) 研修・派遣制度

教職員の指導力や資質向上のため、各種の研修派遣制度があります。

# 令和８年度(2026 年度)長野県立特別支援学校寄宿舎指導員 採用選考要項（案）

長野県教育委員会

## １　採用予定の職種・募集人員

| 職　　種 | 募　集　人　員 |
|---|---|
| 寄宿舎指導員 | ５名程度 |

職務の例

・ 入舎生の食事、入浴、洗濯、余暇活動、就寝準備、排せつ等の世話と生活指導
・ 夜間の見回り　等

## ２　申込資格等

(1)　昭和 41 年４月２日以降に生まれた者で、高等学校卒業以上の学歴を有する者（令和８年３月 31 日までに高等学校を卒業する見込みの者を含む。）

(2)　次のいずれかに該当しないこと。

ア　地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当する者

イ　平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

※　身体に障がいのある人の受験にあたっては、障がいの種類や程度に応じて、文字・用紙の拡大、手話通訳によるコミュニケーション、試験時間の延長、試験会場・座席の配慮等、支障なく受験できるように努めますので、希望する配慮の内容について申込用紙に記入してください。

## ３　受付期間及び提出先

(1)　受付期間

令和７年８月 18 日（月）から９月５日（金）まで（受付時間は、午前８時 30 分から午後５時 15 分まで）とします。ただし、土曜日、日曜日及び休日は除きます。

なお、郵送による場合は、９月５日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2)　手続

ア　提出するもの

４の申込書類

イ　提出先

郵便番号　380－8570
長野県教育委員会事務局特別支援教育課
電話番号　026－235－7456　内線 4378
所 在 地　長野市大字南長野字幅下 692 の２
（封筒の表に「寄宿舎指導員採用選考申込書在中」と朱書してください。）

## ４　申込書類

(1)　採用選考申込書（長野県教育委員会が交付するもの）
（記入上の注意事項）
・年齢は令和８年４月１日のものを記入する。
・身体に障がいのある人のうち、受験上の配慮が必要な人は、具体的な内容を申込書の「受験上の配慮」欄に記入する。

(2)　最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書

(3)　最終学校における学業成績証明書（学校からの証明書を開封せず提出してください。）

(4)　受験票（長野県教育委員会が交付するもの。あて先の郵便番号、住所、氏名及び太線枠内に氏名を明記し、官製はがきに貼付したもの）

(5)　返信用の封筒（長形３号〔縦 23.5 センチメートル×横 12.0 センチメートルの大きさのもの〕を用い、あて先及び氏名を明記し、110 円切手を貼ったもの）

## ５　選考

選考は、次の要領で行います。（共通）

| 選考順序 | 期　　日 | 会　　場 | 対　象　者 | 選考内容及び方法 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第１次選考 | 令和７年<br>９月 20 日（土） | 長野県庁 | 志願者全員 | 書類審査<br>筆記試験<br>・一般教養<br>（高等学校卒業程度）<br>・作文<br>集団面接<br>適性検査 | 試験の時間等は受付期間終了後本人に通知します。 |
| 第２次選考 | 令和７年<br>11 月３日(月) | 長野県庁 | 第１次選考合格者 | 個人面接 | 詳細は第１次選考合格者に通知します。 |

※注　令和７年度採用選考の補欠合格者については、令和８年度の第１次選考を免除する。

## ６　選考結果の通知

(1)　通知の時期
第１次選考の結果は 10 月中旬、第２次選考の結果は 11 月下旬に通知します。

(2)　通知等の方法

ア　第１次選考結果

(ｱ)　合否並びに不合格に係る総合評価、集団面接及び作文の段階別評価並びに一般教養の得点を郵送で通知します。

(ｲ)　合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

(ｳ)　第１次選考合格者の一般教養の得点等の結果については、第２次選考結果に合わせて郵送で通知します。

イ　第２次選考結果
合否及び不合格に係る総合評価の段階別評価を郵送で通知します。

## 7　その他

(1)　採用選考申込書及び受験票の用紙は、長野県教育委員会のホームページからダウンロードすることができます。

　紙による交付は長野県教育委員会事務局特別支援教育課（県庁８階)、各教育事務所及び長野県立の特別支援学校で行います。郵便により請求する場合は、封筒の表に「特別支援学校寄宿舎指導員採用選考申込用紙請求」と朱書し、140 円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒角形２号（縦 33.2 センチメートル×横 24.0 センチメートル）を同封してください。

(2)　第１次選考結果及び第２次選考結果については、個人情報の保護に関する法律第 69 条第２項第１号の規定をもとに口頭により申し出ていただくことにより、個別に提供を受けることができます。ただし、第１次選考合格者は、第２次選考結果通知後に申し出ができるものとします。

ア　開示する期間

　選考結果通知日から１年間

イ　開示を行う場所

　長野県教育委員会事務局特別支援教育課（県庁８階）

ウ　必要書類

　運転免許証、学生証等本人であることを証明できるものを持参してください。

(3)　提出された書類は、一切返却しません。

(4)　第１次選考終了後、作文の出題内容を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

(5)　この選考の実施に際して収集する個人情報は、この選考のために必要な範囲でのみ利用します。

## 8　選考基準

| 選考 | 選考内容 | 評価の観点、配点等 | | 総合判定 |
|---|---|---|---|---|
| 第１次選考 | 一般教養 | ― | 100点 | 一般教養試験の結果を基に、作文、集団面接及び書類審査の結果を加味して総合的に判定する。<br><br>５段階（G,F1,F2,F3,F4）<br>G：合格<br>F：不合格 |
| | 作文 | ・題意把握の的確さ<br>・文章構成の工夫<br>・論理的思考力<br>・表記（誤字･脱字等） | ５段階 | |
| | 集団面接<br>（与えられた課題について、意見や感想の発表、討論） | ・志望意思<br>・共感的態度<br>・社会的能力<br>・態度・言葉づかい<br>・表現力 | ５段階 | |
| | 適性検査<br>２種類 | 選考の参考とする | | |
| 第２次選考 | 個人面接<br>（事前に提出する「面接カード」の内容に関する質問） | ・志望意思<br>・共感的態度<br>・社会的能力<br>・態度・言葉<br>・表現力 | ５段階 | 個人面接の結果を基に、第１次選考資料等を参考にしながら、総合的に判定する。<br><br>５段階（G,H,F1,F2,F3）<br>G：合格<br>H：補欠<br>F：不合格 |

## ９　勤務条件等

(1) 待遇

・勤　務　時　間　　週５日（週 38 時間 45 分）

・休　　暇　　有給休暇は、年次休暇 20 日（採用１年目は 15 日）があり、このほか療養休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇等）、介護休暇等があります。また、子どもが３歳になるまでの育児休業制度もあります。

・給　　与　　227,486 円（新規高卒者の場合）、269,295 円（新規大卒者の場合）
※本俸＋教職調整額＋地域手当＋教員特別手当
※令和７年４月現在

・期末・勤勉手当　　年間 4.6 月（夏 2.3 月、冬 2.3 月）支給

・諸　　手　　当　　状況に応じ、扶養、住居、通勤等各種手当が支給されます。

・そ　　の　　他　　昇給は年１回（４月１日）。また、人事委員会の勧告制度等により給与の額が改定されることがあります。

(2) 共済制度

・短期給付事業　　病気・負傷をしたとき、災害にあったとき、又は、出産したときなどに必要な費用の一部を給付します。

・長期給付事業　　退職したときや不幸にして死亡したときに、老後の生活や残された家族の生活の支えとして年金等を給付します。この事業には、老齢・障害・遺族厚生年金などがあります。

・厚　生　事　業　　組合員の健康の保持増進を図るため特定健康診査、特定保健指導、人間ドック（本人）等健診事業、元気回復事業、健康づくり事業、各種健康相談事業等を実施しております。

・貸　付　事　業　　臨時に資金が必要な時の貸付（住宅・一般・教育等）を行っております。

(3) 教職員住宅

教職員及びその家族の住居用に教職員住宅を設置し、管理しています。

(4) 研修・派遣制度

教職員の指導力や資質向上のため、各種の研修派遣制度があります。

# 令和８年度長野県立特別支援学校寄宿舎指導員 採用選考申込書

| ※受験番号 | | |
|---|---|---|

長野県教育委員会　様　　令和７年(2025年)　　月　　日

ふりがな

氏　名

令和８年度長野県立特別支援学校寄宿舎指導員採用選考を申し込みます。

| 申込区分 | 寄宿舎指導員 |
|---|---|

写　真

5.0cm　4.0cm

申込前３か月以内に撮影した無帽で正面向き上半身のもの

※　※　※

| | | | |
|---|---|---|---|
| 住所 | 〒　－<br>（電話）　－　－<br>自宅・携帯・呼出 | 住連絡所先 | 〒　－<br>（電話）　－　－<br>自宅・携帯・呼出 |

| | |
|---|---|
| 生年月日 | 昭和 ・ 平成　　年　　月　　日生　（令和８年４月１日現在　満　　歳） |
| 最終卒業（卒業見込）学校名 学部・学科名 | （学校名）　（学部名）　（学科名） |
| 入学 | 昭和・平成・令和　　年　　月 |
| 卒業 | 昭和・平成・令和　　年　　月　卒業・卒業見込 |
| 資格・免許等 | |

| | |
|---|---|
| ※１ | |
| ※２ | |
| ※３ | |
| ※４ | |

| 履歴 期間 | 職歴・賞罰等 | 受験上の配慮 |
|---|---|---|
| 年　月～　年　月 | | 身体に障がいがあり、受験上配慮してほしいことがあれば、具体的に記入してください。 |
| 年　月～　年　月 | | |
| 年　月～　年　月 | | |
| 年　月～　年　月 | | |
| 年　月～　年　月 | | |

| 刑罰・懲戒歴 | 有　無 | 年月日（「有」の場合のみ記載） | 刑罰・懲戒の内容 |
|---|---|---|---|
| （※刑罰・懲戒歴について、有・無のどちらかを必ず〇で囲み、「有」の場合は、判決確定年月日又は処分年月日とその内容を記入すること。虚偽の記載をした場合、記載内容の秘匿があった場合などにおいては、採用内定を取り消すことがあります。） | **有　・　無** | | |

刑罰・懲戒についての記載事項は事実に相違ありません。
また、私は学校教育法第９条および地方公務員法第16条の各号に該当しておりません。
令和７年　　月　　日
氏　名（署名）

記入上の注意　１　※印の欄は記入しないこと。
２　履歴は最終学校卒業後のみの職歴等を記入し、記入欄が足りない場合は別紙を添付する。
３　本申込書はＡ４版横長に用いること。

特別支援教育課